

第62回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成20年2月24日(日) 13時00分～14時30分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 7名
出席委員の氏名 児玉 昭義 小島 隆雄 森 禎子
欠席委員の氏名 中島 和晃 久保田 隆治 奥田 友彌 島田 寛司
放送事業者側出席 中丸 宗幸

4. 議題

1. 番組編成に関して
2. その他

5. 議事の概要 議題に対する答申

6. 審議の内容

議長：中丸 宗幸

出欠席者の確認をして会議に入った。

次に本日の審議事項の発議を提案。

会社側委員：今回は「ムッシュタケウチショー」及び「行きあたりバッチリ」を中心に審議いただきたいと存じます。

委員：何れも地域のゲストを交えた身近な話題が地域との交流に役立っていると思う。

委員：若い人たちの会話のテンポが高齢者には聞き取りにくい部分もあった。

会社側委員：話方のテンポに関しては番組の対象とする年代にも関係してくる訳ですが、例えば週末の「鎌倉いまむかし」などではユツタリと朗読しております。番組内容に適したテンポを留意したい。

会社側委員：「ルート828」と「Island in the world」の時間枠を担当者の都合により差し替えます。4月からの実施になります。「ヤングパワー」の番組名を参加者の年代枠を広げられるようなものに改変したいと考えております。

委員：地域の人たちの活動を広くカバーできるような番組名を期待します。

会社側委員：仮称「鎌倉の井戸端会議」を立ち上げたい。地域で活躍している組織などの代表にテーマを決めずに雑談していただくという企画です。

委員：以前から話題になっていた週末の番組が実行されるということで歓迎したい。番組審議会としても応援したいと思う。

会社側委員：よろしく申し上げます。

本日はありがとうございました。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日 な し
8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表の内容、方法及び年月日
ホームページにて公開
9. その他の参考事項 な し
以上